

第28回



財政状況

令和元年5月

那須烏山市

財 政 方 針

那須烏山市の財政状況については、高率で推移している経常収支比率や恒常的な自主財源比率の低さ、平成28年度より開始となった普通交付税の合併算定替の縮減の拡大などの要因により、厳しい財政の硬直化に直面しているところであります。そのため「中長期財政計画」「公共施設等総合管理計画」に基づきながら、予算規模の適正化を進め、財政健全化への取組を一層強化しているところであります。

平成30年度の予算編成にあたりましては、「第2次総合計画」スタートの年として、「市民と向き合う全員参加のまちづくり」「厳しい財政状況の立て直し」「広域的な自治体間連携の強化」を3つの大きな柱として、本市が目指すべき将来像に向けて課題解決のための事業展開を図れるよう、「財政健全化への取組」「地方創生総合戦略の着実な成果」を最大のテーマとして各種事業を実施して参りました。

平成30年度の主な事業内容としましては、「烏山の山あげ行事」や「JR烏山線」に加え、築城600年を迎えた「烏山城跡」といった地域資源の活用、私立保育園の園舎整備支援、産後ケア事業、子育て世代を支援する定住促進事業の推進に取り組みました。

令和元年度の当初予算にあつては、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の総仕上げと年として、また「第2次総合計画」に基づき本市が目指すべき将来像に向けて課題解決のための事業展開を図りながら、「厳しい財政状況の立て直し」に向けた「選択と集中」の実行元年として編成を行いました。

この結果、令和元年度当初予算の規模は、一般会計が109億4,000万円、7つの特別会計が70億3,052万円、水道事業会計が8億7,257万6千円となりました。総額では、前年度予算に対し、3億6,171万1千円、1.9%の減額であります。

主な事業の特徴としましては、「烏山の山あげ行事」、「JR烏山線」や「烏山城跡」といった地域資源の活用、情報教育ネットワーク整備拡張による学校教育の充実、防災行政情報通信整備による消防・交通・防犯対策の推進など、「第2次総合計画」基本目標に掲げる施策実現のため、事業の展開を図って参ります。

以下、一般会計及び特別会計における予算の概要を別表のとおり公表いたします。今後とも市財政運営に対しまして皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和元年5月

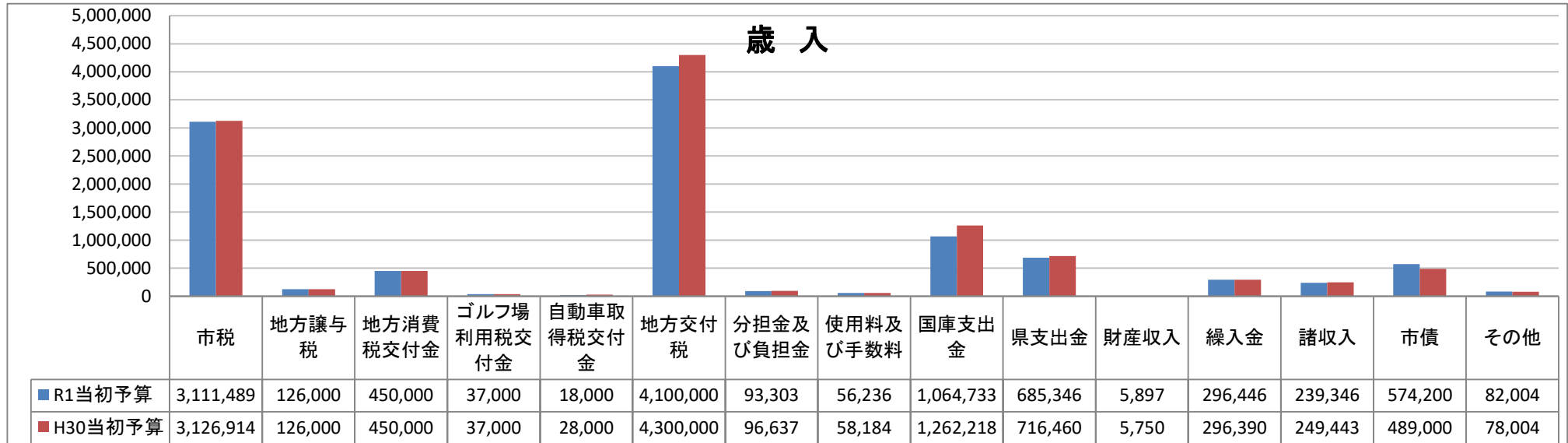
那須烏山市長 川 俣 純 子

令和元年度一般会計及び特別会計当初予算総括表

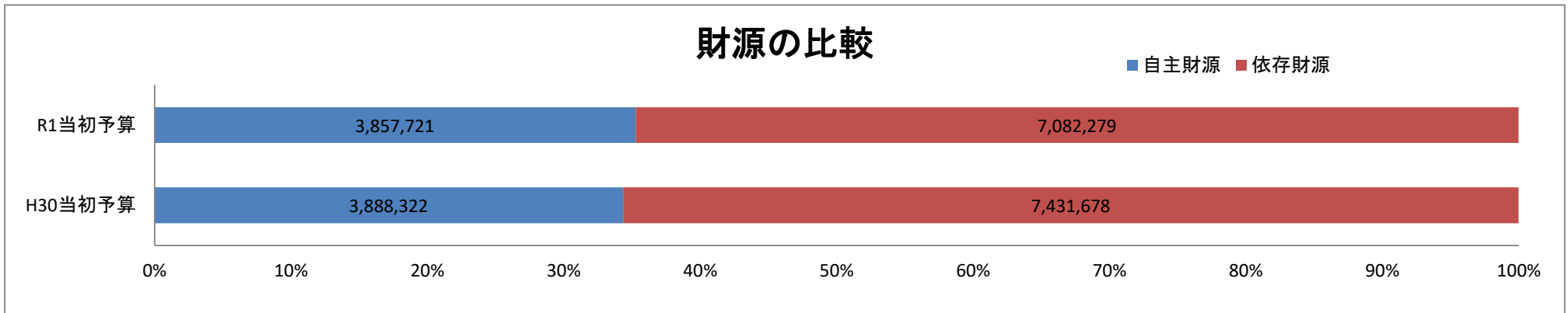
(単位：千円)

会計区分			令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	比較増減 (C)	増減率 (%) (C) / (B)
一般会計			10,940,000	11,320,000	△ 380,000	△ 3.4
特別 会 計	国民 健康 保 険	事業勘定	3,443,184	3,381,178	62,006	1.8
		診療施設勘定	65,520	65,908	△ 388	△ 0.6
	熊田診療所		49,126	61,230	△ 12,104	△ 19.8
	後期高齢者医療		350,321	348,714	1,607	0.5
	介護保険		2,748,269	2,677,500	70,769	2.6
	農業集落排水事業		60,100	60,000	100	0.2
	下水道事業		314,000	392,700	△ 78,700	△ 20.0
	簡易水道事業		0	85,255	△ 85,255	△ 100.0
合 計			17,970,520	18,392,485	△ 421,965	△ 2.3
水 道 事 業	収益的収支	収入	621,753	554,099	67,654	12.2
		支出	539,145	472,094	67,051	14.2
	資本的収支	収入	45,938	38,939	6,999	18.0
		支出	333,431	340,228	△ 6,797	△ 2.0

令和元・平成30年度一般会計当初予算比較表 (単位:千円)



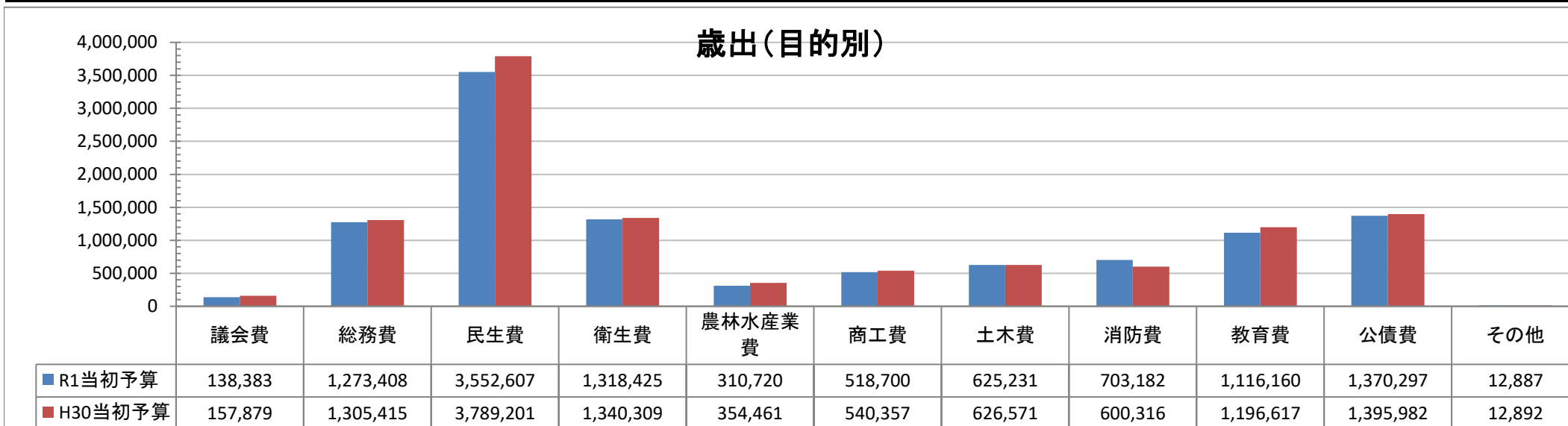
■その他は、利子・配当・株式譲渡交付金・交通安全対策特別交付金・財産収入・寄付金・繰越金の合計金額である。



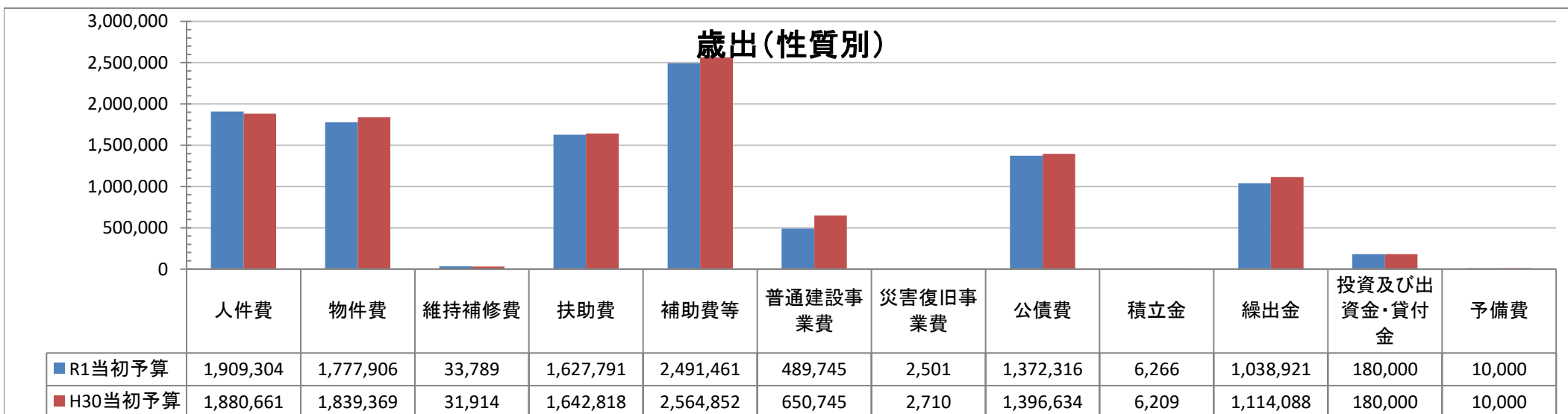
■自主財源は、市税・分担金及び負担金・使用料及び手数料・財産収入・寄付金・繰入金・繰越金・諸収入の合計額である。

□依存財源は、地方譲与税、利子・配当・株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県支出金、市債の合計額である。

令和元・平成30年度一般会計当初予算比較表（単位：千円）



■その他は、労働費、災害復旧費、予備費の合計額である。



平成30年度一般会計予算の推移

歳 入		(単位:千円)								
款	区分	当初予算額 (議決日)	補正第1号 H30.6.5	補正第2号 H30.9.4	補正第3号 H30.11.30	補正第4号 H31.2.26	補正第5号 H31.3.27	最終予算額	構成比	
1	市税	3,126,914						3,126,914	26.6%	
2	地方譲与税	126,000						126,000	1.1%	
3	利子割交付金	2,000						2,000	0.0%	
4	配当割交付金	7,000						7,000	0.1%	
5	株式等譲渡所得割交付金	4,000						4,000	0.0%	
6	地方消費税交付金	450,000					55,499	505,499	4.3%	
7	ゴルフ場利用税交付金	37,000						37,000	0.3%	
8	自動車取得税交付金	28,000						28,000	0.2%	
9	地方特例交付金	8,000				2,415		10,415	0.1%	
10	地方交付税	4,300,000					64,856	4,364,856	37.0%	
11	交通安全対策特別交付金	2,000					△ 80	1,920	0.0%	
12	分担金及び負担金	96,637				△ 3,386		93,251	0.8%	
13	使用料及び手数料	58,184				△ 1,516		56,668	0.5%	
14	国庫支出金	1,262,218	1,134	12,717	36,128	2,331	595	1,315,123	11.2%	
15	県支出金	716,460	27,429	674	11,238	△ 6,653		749,148	6.4%	
16	財産収入	5,750		210		41,045		47,005	0.4%	
17	寄付金	5,004		1,940	1,468	3,469		11,881	0.1%	
18	繰入金	296,390	14,126	9,981		△ 58,545		261,952	2.2%	
19	繰越金	50,000		47,924	67,662	101,652		267,238	2.3%	
20	諸収入	249,443		7	769	△ 2,795		247,424	2.1%	
21	市債	489,000		28,400	△ 100	△ 7,200		510,100	4.3%	
歳 入 合 計		11,320,000	42,689	101,853	117,165	70,817	120,870	11,773,394	100.0%	

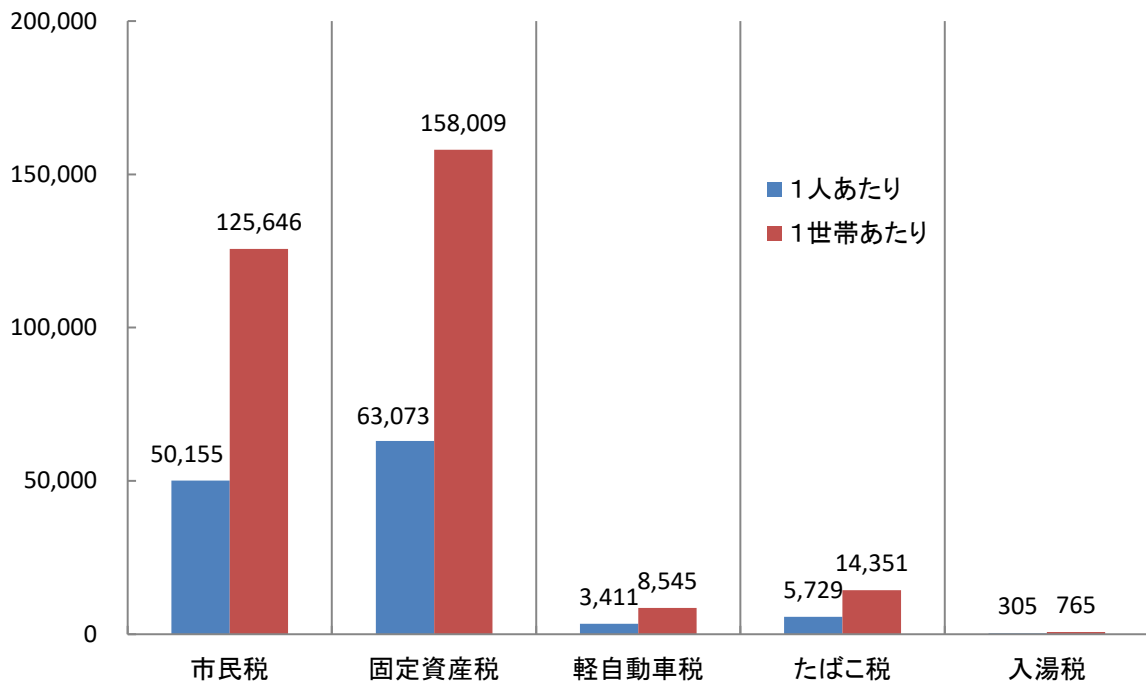
歳 出		(単位:千円)								
款	区分	当初予算額 (議決日)	補正第1号 H30.6.5	補正第2号 H30.9.4	補正第3号 H30.11.30	補正第4号 H31.2.26	補正第5号 H31.3.27	最終予算額	構成比	
1	議会費	157,879			△ 1,165	△ 5,391		151,323	1.3%	
2	総務費	1,305,415	8,549	11,447	17,670	58,741	120,000	1,521,822	12.9%	
3	民生費	3,789,201	1,810	399	76,205	15,595		3,883,210	33.1%	
4	衛生費	1,340,309	54	70	2,668	△ 13,282		1,329,819	11.3%	
5	労働費	391						391	0.0%	
6	農林水産費	354,461	28,045	4,446	△ 4,926	10,007		392,033	3.3%	
7	商工費	540,357	972	4,688	4,353	△ 19,863		530,507	4.5%	
8	土木費	626,571	34	71,943	19,295	△ 15,404		702,439	6.0%	
9	消防費	600,316	22	2,042	793	△ 1,522	870	602,521	5.1%	
10	教育費	1,196,617	3,203	6,818	△ 510	44,936		1,251,064	10.6%	
11	災害復旧費	2,501			2,782	△ 1,000		4,283	0.0%	
12	公債費	1,395,982				△ 2,000		1,393,982	11.8%	
13	予備費	10,000						10,000	0.1%	
歳 出 合 計		11,320,000	42,689	101,853	117,165	70,817	120,870	11,773,394	100.0%	

平成30年度特別会計予算の推移

(単位:千円)

会 計 名			当初予算額 (議決日)	補正 H30.9.4	補正 H30.9.19	補正 H30.11.30	補正 H31.2.26	最終予算額
特 別 会 計	国民健康 保 険	事業勘定	3,381,178			△ 1,660	△ 15,860	3,363,658
		診療施設勘定	65,908			939	△ 3,060	63,787
	熊 田 診 療 所		61,230				△ 516	60,714
	後 期 高 齢 者 医 療		348,714			622	△ 5,179	344,157
	介 護 保 険		2,677,500	65,570		5,382	66,669	2,815,121
	農 業 集 落 排 水 事 業		60,000			1,841		61,841
	下 水 道 事 業		392,700	3,174		494	△ 2,400	393,968
	簡 易 水 道 事 業		85,255	432		2,131		87,818
合 計			7,072,485	69,176	0	9,749	39,654	7,191,064
水 道 事 業	収益的収支	収入	554,099				430	554,529
		支出	472,094				4,915	477,009
	資本的収支	収入	38,939				4,977	43,916
		支出	340,228	39,172	32,778		50,519	462,697

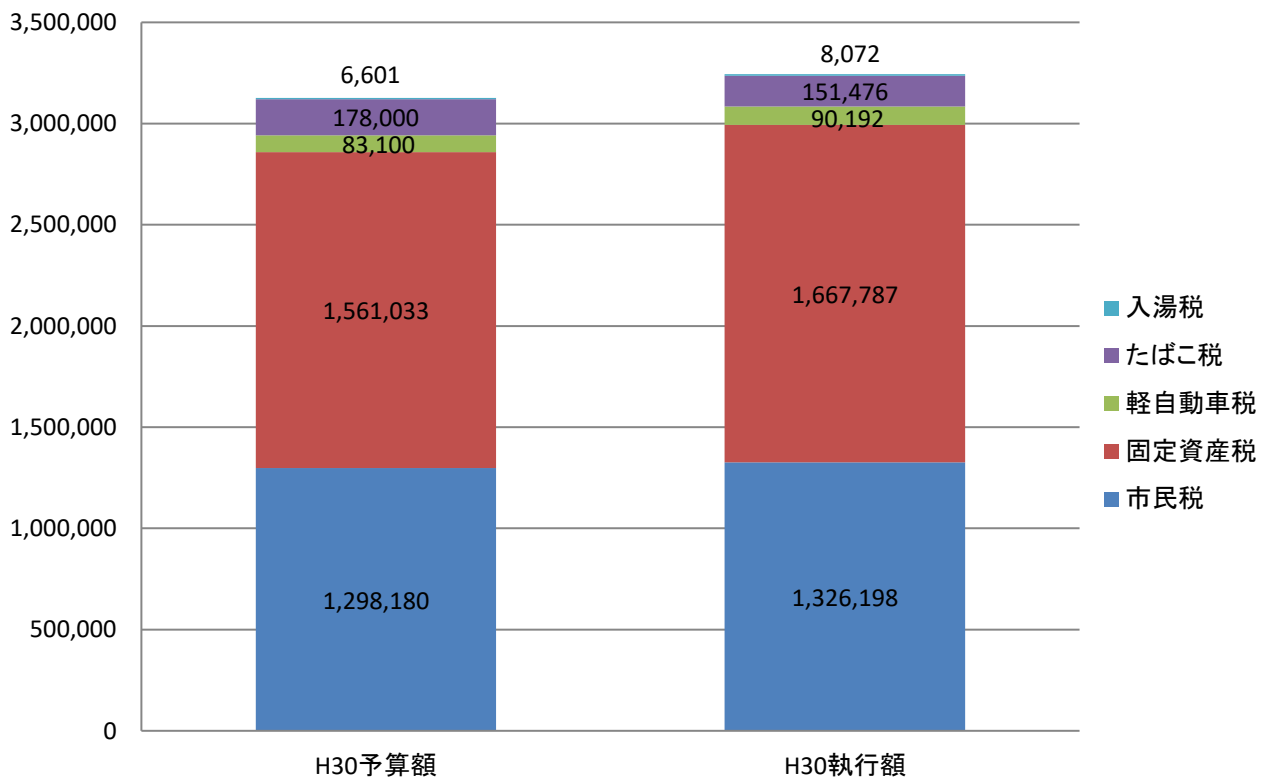
平成30年度市税負担状況 (単位:円)



* 平成31年4月1日現在の住民登録人口26,442人、同世帯数10,555世帯

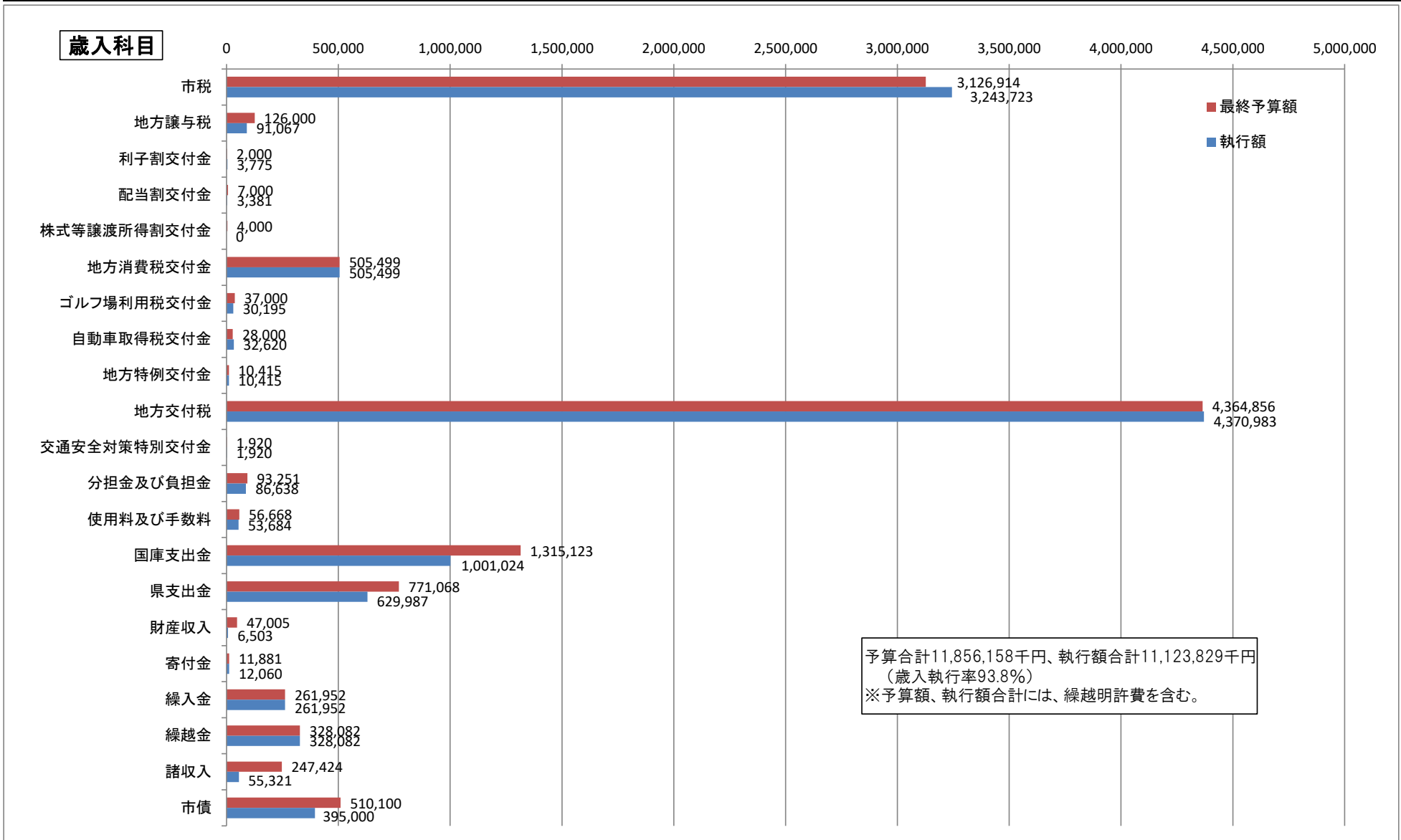
市税の状況

(単位:千)



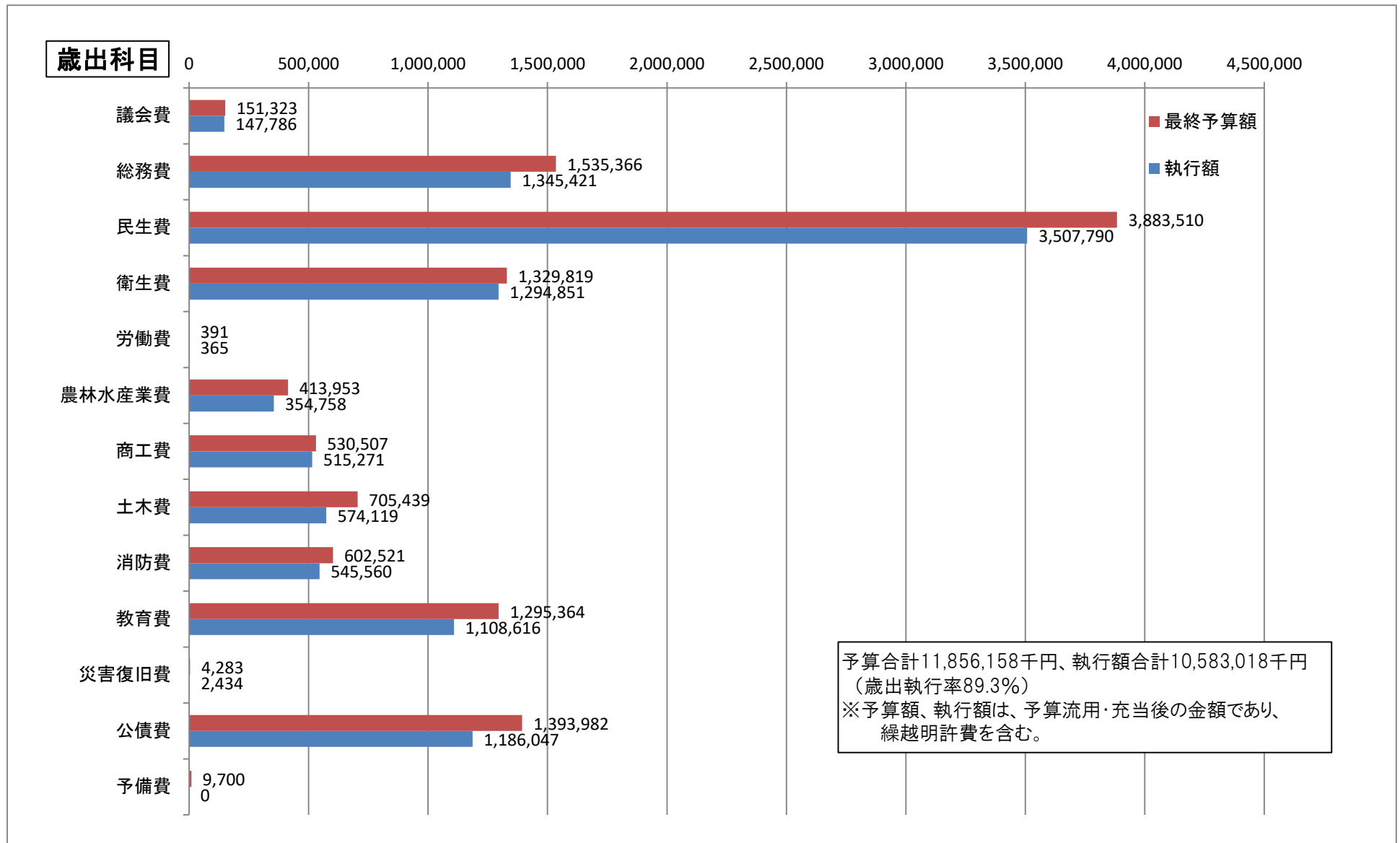
平成30年度一般会計歳入歳出予算執行状況

(平成31年3月31日現在、単位：千円)



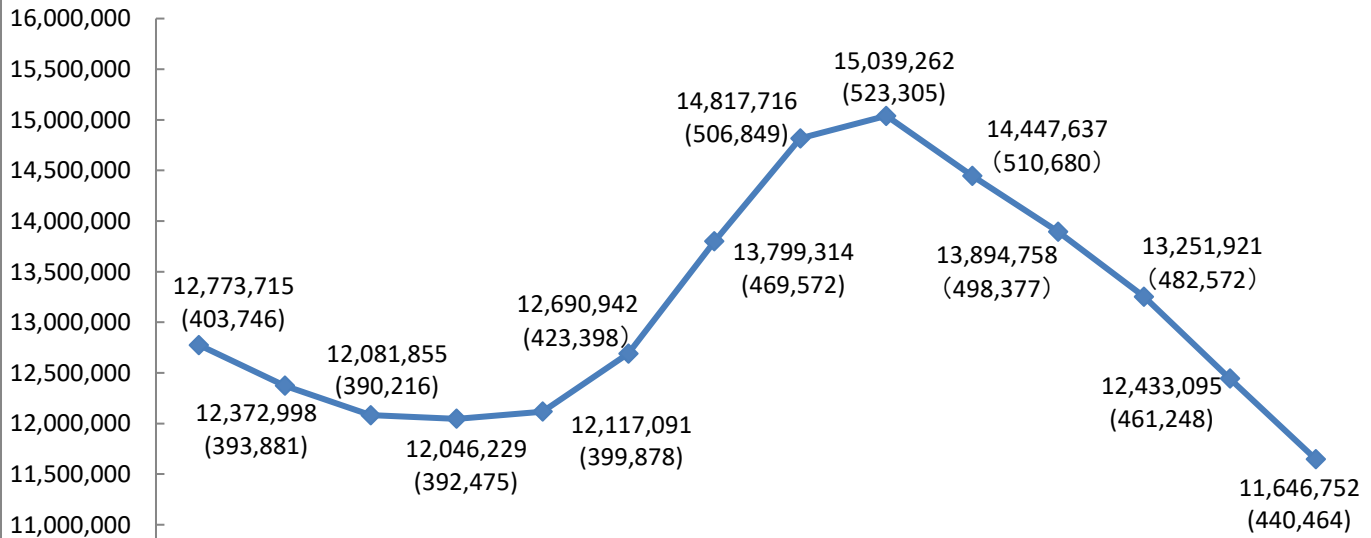
平成30年度一般会計歳入歳出予算執行状況

(平成31年3月31日現在、単位：千円)



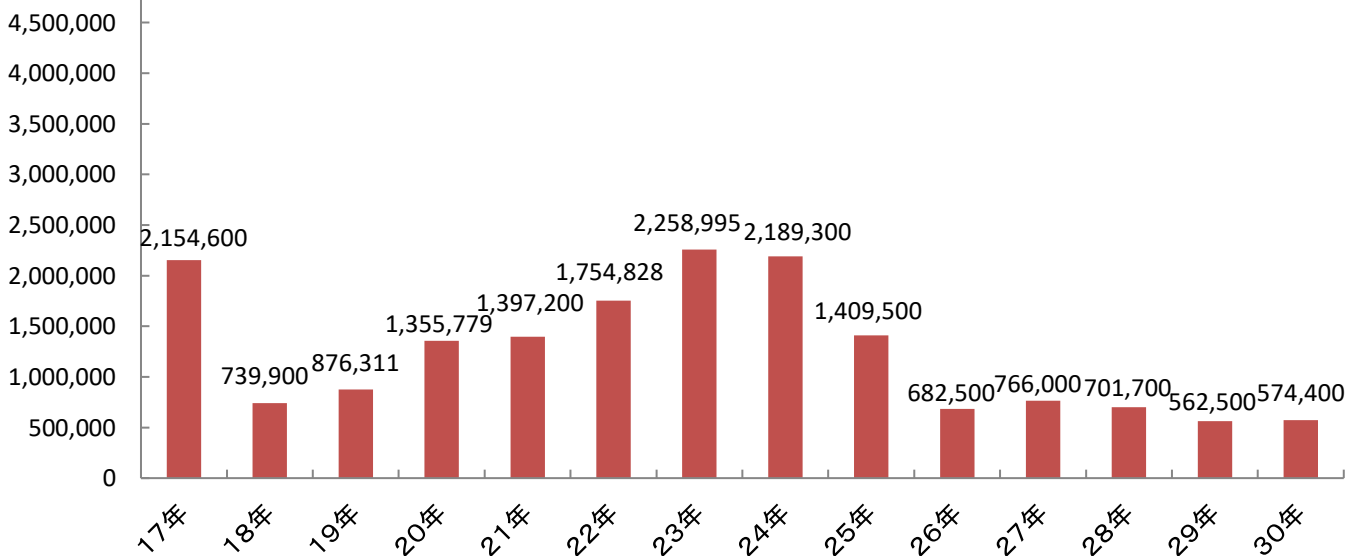
市債残高の推移 (単位:千円)

年度末市債残高



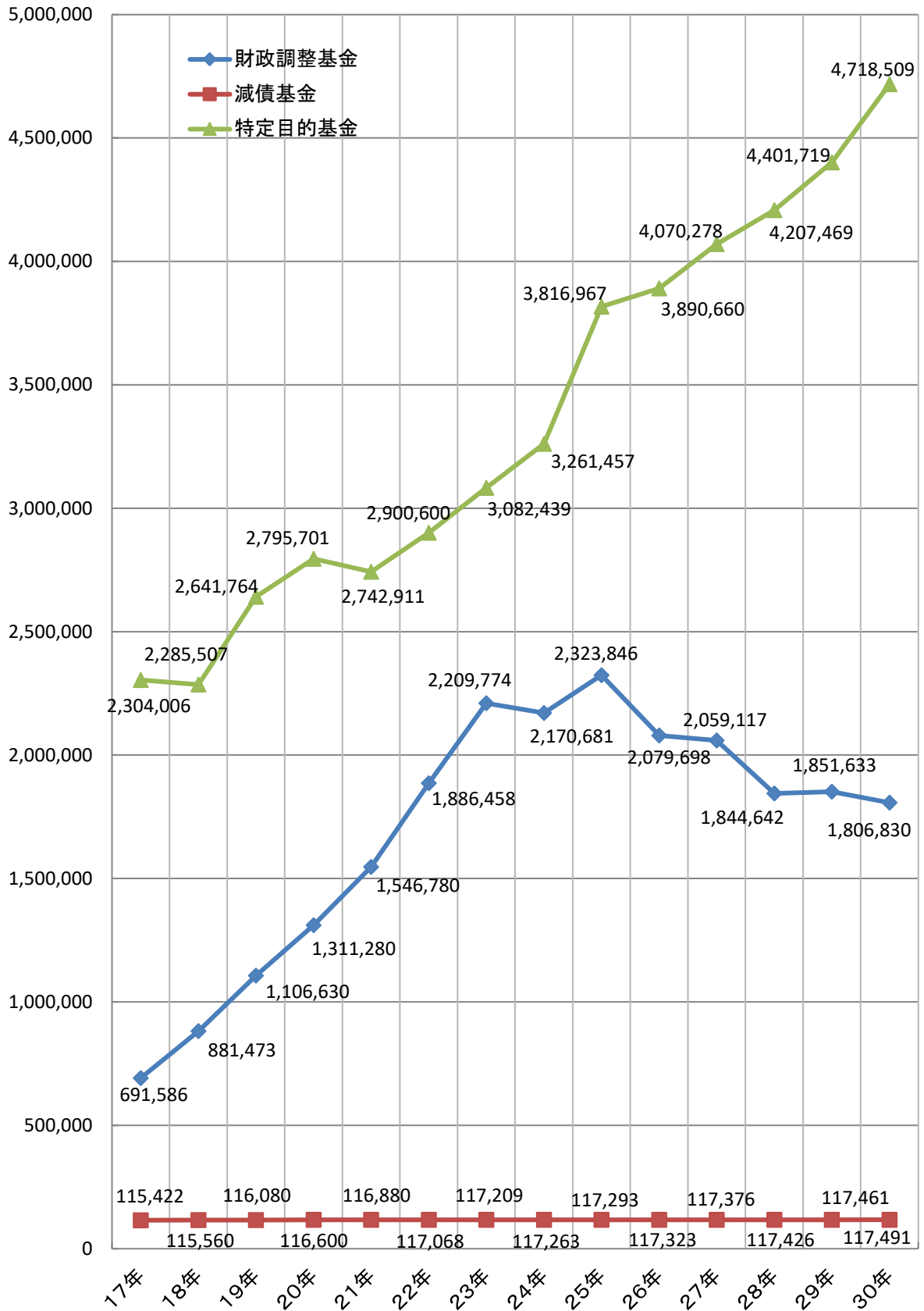
() 内は、市民1人当たりの負担額を示す。
(各年度末住民基本台帳人口による。単位:円)

年度末市債借入額



年度末基金残高

(単位:千円)



平成30年度 那須烏山市水道事業（下半期）の概況及び経理の状況

◎ 事業の概況

1. 業務に関する事項

イ. 給水件数	8,615 件
ロ. 給水人口	21,400 人
ハ. 下半期配水量	1,808,377 m ³
ニ. 一日平均配水量	9,936 m ³
ホ. 一日最大配水量（平成31年1月31日）	10,842 m ³
ヘ. 下半期における受託工事件数	0 件

ト. 建設改良事業は、国道・県道・市道の道路改良工事に伴い、上川井・中山・田野倉地内及び野上台団地内の配水管布設替工事を実施した他、有収率向上を図るため、野上地内の配水管布設替工事を実施しました。

また、落雷被害を受けた水道施設の更新事業として、南大和久浄水場及び興野第5取水場の遠方監視装置取替工事を実施しました。

水道料金の未納対策は、料金滞納者に対し定期的に督促・催告・給水停止を実施し、料金の納入促進と収納率の向上に努めました。

2. 工事に関する事項

建設工事の概要

工 事 名	契約金額(円)	着工年月日	竣工年月日
野上地内配水管布設替工事(第1工区)	22,248,000	平成30年5月31日	平成30年10月2日
野上地内配水管布設替工事(第2工区)	23,922,000	平成30年6月1日	平成30年10月3日
田野倉地内配水管布設替工事(第1工区)	20,854,800	平成30年6月1日	平成30年12月21日
中山地内配水管布設替工事(第1工区)	5,940,000	平成30年6月12日	平成30年8月10日
中山地内配水管布設替工事(第2工区)	12,420,000	平成30年9月20日	平成30年11月30日
野上台地内配水管布設替工事	1,404,000	平成30年9月20日	平成30年10月15日
上川井地内配水管布設替工事	6,480,000	平成30年9月20日	平成31年1月17日
南大和久浄水場遠方監視装置取替工事	14,904,000	平成30年10月12日	平成31年3月15日
興野第5取水場遠方監視装置取替工事	15,498,000	平成30年10月12日	平成31年3月15日

◎ 経理の状況

1. 予算の補正

第3号（平成31年2月26日原案可決）

(収益的収入及び支出)		(補正額)
1 水道事業収益		430千円
2 水道事業費用		4,915千円
(資本的収入及び支出)		(補正額)
1 資本的収入		4,977千円
2 資本的支出		50,519千円

2. 予算の執行状況

○ 収益的収入及び支出

収入 (単位：千円)

款	項	予 算 額			執行額
		当初予算額	補正額	合計	
1 水道事業収益		554,099	430	554,529	559,634
	1 営業収益	514,384	△1,318	513,066	518,101
	2 営業外収益	39,712	658	40,370	40,440
	3 特別利益	3	1,090	1,093	1,093

支出 (単位：千円)

款	項	予 算 額				執行額
		当初予算額	補正額	予備費支出額	合計	
1 水道事業費用		472,094	4,915	0	477,009	422,710
	1 営業費用	390,439	4,915	0	395,354	370,259
	2 営業外費用	80,654	0	0	80,654	52,451
	3 特別損失	1	0	0	1	0
	4 予備費	1,000	0	0	1,000	0

○ 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	予 算 額				執行額
		当初予算額	補正額	地公企法第 26条の規 定による繰 越額に係る 財源充当額	合計	
1 資本的収入		38,939	4,977	0	43,916	49,413
	1 企業債	0	0	0	0	0
	2 出資金	35,245	0	0	35,245	35,246
	3 負担金	3,694	4,977	0	8,671	14,167

支 出

(単位：千円)

款	項	予 算 額				執行額
		当初予算額	補正額	地公企法第 26条の規 定による繰 越額	合計	
1 資本的支出		340,228	122,469	0	462,697	439,845
	1 建設改良費	94,841	71,950	0	166,791	144,940
	2 企業債償還金	244,387	50,519	0	294,906	294,905
	3 他会計出資金 返還金	0	0	0	0	0
	4 予備費	1,000	0	0	1,000	0

令和元年度 那須烏山市水道事業会計予算の概要

収益的收入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	予 定 額	備 考
1 水道事業収益		621,753	
	1 営業収益	582,537	水道料金、受託工事収益、材料売却収益、手数料、他会計負担金
	2 営業外収益	39,213	預金利子、他会計補助金、長期前受金戻入、雑収益
	3 特別利益	3	過年度損益修正益、賞与引当金戻入益、貸倒引当金戻入益

支 出

(単位:千円)

款	項	予 定 額	備 考
1 水道事業費用		539,145	
	1 営業費用	459,279	原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費等営業活動全般に要する費用及び減価償却費等
	2 営業外費用	78,865	企業債支払利息、雑支出及び支払消費税等
	3 特別損失	1	過年度損益修正損
	4 予備費	1,000	

資本的收入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	予 定 額	備 考
1 資本的收入		45,938	
	1 企業債	0	
	2 出資金	41,822	簡易水道事業債の元金償還分に係る一般会計からの繰入金
	3 負担金	4,116	新設加入金、消火栓設置工事負担金等
	4 国庫補助金	0	

支 出

(単位:千円)

款	項	予 定 額	備 考
1 資 本 的 支 出		333,431	
	1 建 設 改 良 費	106,085	配水管整備事業費及び固定資産購入費
	2 企 業 債 償 還 金	226,346	企業債償還元金
	3 他 会 計 出 資 金 返 還 金	0	
	4 予 備 費	1,000	

事業の経営方針

本年度、水道管路更新計画の見直しを実施します。

建設事業については、国道294号中山地区の道路改良工事及び県道宇都宮那須烏山線田野倉交差点改良工事に伴い配水管布設替工事を実施するとともに、老朽化したポンプ設備等の更新を実施します。

また、有収率の向上対策として、戸別漏水調査及び修繕を行うとともに、野上地内の配水管布設替工事を実施します。

水道料金の未納対策においては、引き続き料金滞納者に対し督促・催告・給水停止を実施し、料金の納入促進と収納率の向上を図ります。

更なる事業経営の健全化を図るため、常に企業の経済性を発揮して能率的・合理的な業務運営を行い、最小限の経費で最良のサービス提供に努めます。